

報道関係者各位

2026年6月9日

RE:CREATE AWARD SAPPORO 2026 事務局
presented by Creators Guild Sapporo

PRESS RELEASE / プレスリリース

回収された服が、“憧れ”に生まれ変わる物語。

——ECOFFが回収してきた衣料品。その一部が、市民とアーティスト、そして世界を歩くモデルの手で、大丸札幌店の“循環の森”になる。

北海道発アップサイクル・ファッションアワード「RE:CREATE AWARD SAPPORO 2026」、大丸札幌店にて2026年10月開催。



RE:CREATE AWARD SAPPORO / ランウェイより (2025 開催・前身イベントでの様子)

回収された衣料品を素材に、北海道の挑戦するクリエイターが作品を競うファッションアワード&ショー「RE:CREATE AWARD SAPPORO 2026」が、2026年10月、大丸札幌店1F コリドールで開催されます（本番ショー：10月3日(土)（予定））。

そして来館者を最初に迎える 1F 会場には、大丸松坂屋百貨店の衣料回収プロジェクト「ECOFF」が 2016 年から回収してきた衣料品など**累計約 2,464 トン**の一部と、市民が参加するワークショップ作品でつくる大規模インスタレーション（仮称）「**RE:FOREST（循環の森）**」が立ち上がります。

ショーの構成・演出を手がけるのは、Paris・London・NY Fashion Week に毎シーズン出演する現役モデル・岡田莉奈。「もう着ない」を“憧れ”へと反転させる北海道発の循環カルチャーが、百貨店という街の中心で、都市に可視化されます。

【RE:CREATE AWARD SAPPORO 2026 とは】

■ 何のイベント？ 大丸札幌店で開催される、不要な衣料品を回収・リユースする企画『エコフ』キャンペーンで回収した衣料を素材に、挑戦するクリエイターが作品を競うアップサイクル・ファッションアワード&ショー。2024 年から大丸札幌店で毎年開催（今回で 3 回目）。

■ コンセプト 「回収から再生へ。再生から創造へ。」— 循環の思想を“憧れ”として都市に可視化する。

■ 会期 2026 年 10 月（本番ショー 10 月 3 日（土）（予定））

■ 会場 大丸札幌店 1F コリドール（約 30m の屋外ランウェイ＋正面玄関前ステージ）ほか館内

■ 主催 Creators Guild Sapporo（協力：大丸札幌店 ほか）

◆ 本リリースのポイント（報道 3 点）

- 数字が画になる：大丸松坂屋百貨店が「ECOFF」で回収してきた衣料品（累計約 2,464 トン・2026 年 1 月時点）。その一部が、市民とアーティストの手で巨大インスタレーション“循環の森”へと生まれ変わる。Before/After が一目で伝わる映像素材。

- **世界基準の演出：**Paris・London・NY Fashion Week に毎シーズン出演する現役モデル岡田莉奈が、ショーの構成・演出からモデル育成までを手がける。地方発イベントに世界基準が宿る。
- **“登竜門”の人間ドラマ：**回収衣料からゼロで作品を生む学生・新進デザイナーの数か月。受賞は社会に刻まれる実績となり、その後を追える成長物語。

◆ ショーディレクター・岡田莉奈より

“新しく服に袖を通す日、なんだか少しワクワクします。持っていた服が生まれ変わった時にも、ワクワクする。それに気づいている人は、どれだけいるのでしょうか？ 北海道には、まだ見ぬ可能性が山ほどあります。リサイクルファッション、デザイナー、モデル……新たな化学反応に期待してください。北海道から海外コレクションを成し遂げた私が、心躍る時間を保証します！”

— 岡田 莉奈（モデル・ウォーキング講師／ショーディレクター）

◆ 開催背景 — なぜ今、「循環」を“憧れ”として見せるのか

ECOFF は、ECO（環境への配慮）＋OFF（地球への負荷を OFF する）を由来とする、大丸松坂屋百貨店の衣料回収プロジェクト。2016 年から回収を続け、その量は累計約 2,464 トン（2026 年 1 月時点）にのぼります（2025 年は札幌だけで約 25,500kg）。回収された衣料品の多く（約 77%）は古着としてリユース・リサイクルされ、すでに循環の輪の中にあります。RE:CREATE AWARD は、その回収衣料の一部を挑戦するクリエイターに素材として手渡し、ランウェイを歩く作品へと再生させることで、循環を「我慢」ではなく「憧れ」として提示します。サステナビリティを“義務”から“創造の熱量”へ反転させる——それが、百貨店という街の中心で行う意味です。

◆ 主催者の想い — 北海道に、挑戦できる場を

「札幌から、世界に届く“カッコいい”を生み出したい」—— RE:CREATE AWARD は、総合プロデューサー NOJI のその想いから生まれました。

服をつくるハードルは、決して低くない。布は高く、古着をリメイクするにも素材を揃えるだけで費用がかかる。だからこそ、回収衣料を“支給される素材”として手渡し、誰もが失敗を恐れず思い切り挑戦できる場をつくります。モデルにとっても、ここは公の場で本気の表現を解き放てる舞台です。

ここで生まれた熱量とリアルが、参加した一人ひとりを“一流の現場”へと押し上げていく—— RE:CREATE AWARD は、そのための「チャンス場」です。アートは、社会を動かす装置になれる。北海道から、世界へ。その実例を、ここからつくります。



総合プロデューサー / NOJI (アーティスト/イベントプロデューサー)

◆ 見どころ① | 回収衣料でつくる大規模インスタレーション（仮称） 「RE:FOREST（循環の森）」

大丸札幌店の 1F 会場を舞台に、回収衣料でつくる没入型インスタレーション。来館者が最初に出会う場所で、循環を“森”として体感できる空間を立ち上げます。事前ワークショップに参加した市民の手による作品も組み込まれ、「自分のつくったものが大丸札幌店に立つ」体験を生みます。参加枠は今後さらに広げる予定です。空間設計を主導するのは、絵画・立体・壁画・空間インスタレーションを横断するアーティスト NOJI。2025 年に札幌 PARCO で子どもたちが回収衣料からドレスを共作した「Re:PARCO Dress」（Direction by NOJI）の正統進化にあたり、“市民参加 × 回収衣料 × 作家の空間表現”という再現性のある実績の上に立ちます。NOJI は本イベントの全企画の立案に加え、大学とのインスタレーション共同制作、北海道芸術高等学校のファッション講師として高校生部門のショー演出・企画・指揮、さらに新進デザイナーへの制作支援までを横断的に担う、“人を育てる装置”としての総合プロデューサーです。



回収される衣料 (Before)



作品へ Re:PARCO Dress 2025 (Direction by NOJI)

◆ 見どころ② | 世界のランウェイを歩くモデル・岡田莉奈が演出

ショーの構成・演出・ウォーキング指導からモデル最終選考までを担うのは、北海道出身・在住のモデル／ウォーキング講師・**岡田莉奈**。世界 5 大ミスコンテストの一つ「Miss Supranational」の日本代表を務め、現在は Paris・London・NY Fashion Week に毎シーズン出演する現役モデル。その世界基準の経験を、本イベントのショー構成・演出とモデル育成に注ぎます。公開モデルオーディションやウォーキング指導、出演者の撮影企画まで自ら手がけ、モデルを“育てる”過程ごと発信。世界で活躍する表現者が、地元・北海道の挑戦するクリエイターを磨き上げる点も見どころです。



Paris — 世界のランウェイへ



Show Director / RINA OKADA (岡田 莉奈)

◆ 見どころ③ | 北海道の挑戦するクリエイターの“登竜門”

ファッション部門は OPEN（一般）・STUDENT（学生）・HIGH SCHOOL（高校生）の 3 部門制。出品するのは学生だけでなく、札幌で活動する新進デザイナーも含まれます。素材（回収衣料・端材）は支給され、制作費の心配なくゼロから挑戦できます。札幌ファッションデザイン専門学校 DOREME、北海道文化服装専門学校、北翔大学、北海道芸術高等学校の道内 4 校が参加。受賞作品は大丸札幌店の正面入り口に展示され、全出場者にプロによる作品撮

りと SNS 発信の機会が用意されます。2025 年は大賞「LONG SLOPE」、オーディエンス賞「UTAKO」が誕生するなど、“その後”を追えるストーリーが続いています。受賞後は大丸札幌店での展示など、受賞者の“その後の成長”まで追える物語へとつながります。



2025 本番ランウェイ @ 大丸札幌店1F コリドール



Grand Prix 2025 / LONG SLOPE



Audience Award 2025 / UTAKO

◆ この物語の主な登場人物 — RE:CREATE に集う人々

RE:CREATE AWARD は、概念やモノではなく「人」が動かすプロジェクトです。回収衣料という同じ素材から、立場の違う一人ひとりが、それぞれの物語を立ち上げます。

- **出場クリエイター：**回収衣料からゼロで作品を生む学生・新進デザイナー。数か月の格闘の末、自分の名前で評価される舞台に立つ。
- **参加する市民・子ども：**ワークショップで自ら手を動かし、「自分のつくったものが大丸札幌店に立つ」体験を持ち帰る。
- **モデル：**オーディションで選ばれ、岡田莉奈の指導のもとランウェイをめざす出演者たち。
- **撮影クルー・スタッフ：**作品とその瞬間を記録し、社会へ届ける作り手たち。



市民・子どもの参加ワークショップ (ECOFF 関連)



出演モデル (2025)

※個々の出場者・参加者・モデル・撮影クルーの物語、写真、コメントは順次ご紹介・ご提供できます
取材の際に個別アレンジいたします。

◆ 公共性 — お客様・大丸札幌店・クリエイターの「三方よし」設計

本イベントは、来場者（創作参加・投票・没入体験）、大丸札幌店（次世代顧客との接点・サステナビリティの可視化）、クリエイター（百貨店での実績形成・育成）の三者すべてに具体的な成果を返す設計です。事前ワークショップでの市民参加、出品作品 50 点超、来場者参加型の投票・フォトスポットなどを通じ、開催後には参加者数・メディア実績を数値で報告します。単年の話題で終わらせず、地域に根づく“風物詩”として継続していきます。

◆ 取材・密着のご案内（テレビ／新聞／Web）

以下のような“撮れ高”のあるシーンを、企画段階から本番まで継続して取材・密着いただきます。早期から追うことで、当日の作品が「どう生まれたか」を描く構成が可能です。

- 回収衣料の山 → 素材の仕分け（循環の起点となる“画”）
- 市民・子ども参加のワークショップ（参加者の声・成長）
- インスタレーション「RE:FOREST」が立ち上がる設営の過程
- 挑戦するクリエイターの制作密着（数か月の挑戦→本番）
- モデルオーディション（7/5）、岡田莉奈によるウォーキングレッスン、リハーサル（8/29）
- 本番ショー・授賞式（ランウェイ、受賞の瞬間）
- 受賞者の“その後”（大丸札幌店での展示など、成長を長期で追う続報企画）

◆ 報道用素材・取材協力について

過去開催（2024・2025）の写真／映像素材、出演者・運営への取材アレンジ、制作現場やワークショップへの立ち会い取材に対応いたします。独占密着・単独インタビューのご相談も歓迎します。詳細な取材ご提案資料（番組タイプ別の見どころ・撮影スケジュール）を別途ご用意していますので、下記事務局までお問い合わせください。

◆ 制作・出演者プロフィール

浅井 学（あさい まなぶ） | 共同主催／**Creators Guild Sapporo 代表・札幌ファッションデザイン専門学校 DOREME 校長**

リメイク・アップサイクル教育の実践者として、参加校・地域・百貨店をつなぎ、新進クリエイターの社会接続を担う。

NOJI | 総合プロデューサー／アーティスト・イベントプロデューサー

北海道・千歳／札幌を拠点に、絵画・立体・壁画・空間インスタレーションを横断するアーティスト。

Creators Guild Sapporo を主宰し、道内のクリエイターが表現を刻む場をつくり続けている。本イベントでは全企画の立案、インスタレーション「RE:FOREST」の空間演出、北海道芸術高等学校でのファッション指導（高校生部門の演出・企画・指揮）、新進デザイナー支援までを横断的に担う。
Instagram: @noji.jp

岡田 莉奈（おかだ りな） | モデル・ウォーキング講師／ショーディレクター

北海道出身・在住。世界5大ミスコンテストの一つ「Miss Supranational」の日本代表を務め、現在はParis・London・NY Fashion Week に毎シーズン出演する現役モデル。本イベントではショー構成・演出・ウォーキング指導／撮影企画／モデル最終選考を担う。公式サイト: rina-okada.studio.site /
Instagram: @rrriinnnaa

◆ 開催概要

RE:CREATE AWARD SAPPORO 2026 (presented by Creators Guild Sapporo)

- 名称 RE:CREATE AWARD SAPPORO 2026 / Upcycle Creation Competition
- 会期 2026 年 10 月 (本番ショー 10 月 3 日(土) (予定))
- 会場 【ショー】 大丸札幌店 1F コリドール (約 30m 屋外ランウェイ+正面玄関前ステージ) / 【インスタレーション】 1F 会場
- 構成 FASHION 部門 (OPEN/STUDENT/HIGH SCHOOL) / AWARD 部門 / ART 部門 (インスタレーション)
- 参加校 札幌ファッションデザイン専門学校 DOREME・北海道文化服装専門学校・北翔大学・北海道芸術高等学校
- 募集 モデル/デザイナー エントリー受付中 (デザイナー締切 2026 年 6 月 30 日)
- ショー構成・演出 岡田 莉奈 (モデル・ウォーキング講師/ショー構成・演出・ウォーキング指導・撮影企画・モデル最終選考)
- 総合プロデュース NOJI (アーティスト/イベントプロデューサー・空間演出・教育・新進デザイナー支援)
- 主催 Creators Guild Sapporo 協力: 大丸札幌店
- 公式サイト <https://recreate-award-2026.pages.dev/>
- Instagram @creators.guild.sapporo

◆ 過去開催・参考リンク

- 公式サイト (写真ギャラリー・2025 レポート) : <https://recreate-award-2026.pages.dev/>
- ECOFF (大丸松坂屋百貨店 衣料回収プロジェクト) : <https://www.j-front-retailing.com/sustainability/ecoff/>
- 実績: 2024 年初開催/2025 年は来場 約 500 名・出品 50 点超・道内 4 校が参加

◆ 本件に関するお問い合わせ

RE:CREATE AWARD SAPPORO 2026 事務局 (Creators Guild Sapporo)

■ 窓口① (一次対応) 浅井 学 (Creators Guild Sapporo 代表／札幌ファッションデザイン専門学校 DOREME 校長)

連絡先 Tel 090-2255-4015 / Email a.mana@doreme.ac.jp

■ 窓口② NOJI (アーティスト／イベントプロデューサー)

連絡先 Email noji.jp@gmail.com / Instagram @noji.jp

■ 公式 Instagram @creators.guild.sapporo

■ 取材対応 制作密着・独占企画・写真/映像素材の提供など柔軟に対応いたします。

▼ 公式 SNS・最新情報はこちら (スマートフォンで読み取り)



Creators Guild Sapporo Instagram
@creators.guild.sapporo



Creators Guild Sapporo Web
recreate-award-2026.pages.dev

RE:CREATE AWARD SAPPORO 2026

回収から再生へ。再生から創造へ。

2026.10.3 SAT（予定） | 大丸札幌店 1F コリドール

recreate-award-2026.pages.dev

presented by Creators Guild Sapporo